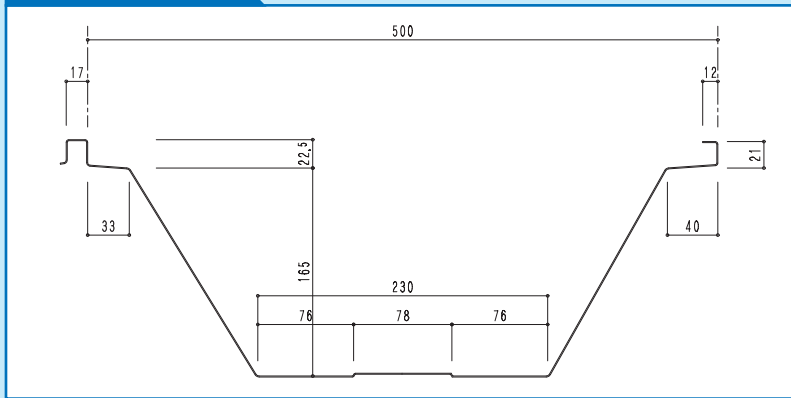


ハゼ式折板 V-500型

本体断面形状



設計参考仕様

板厚	0.6~1.0mm
使用原板巾	762mm
働き巾	500mm
㎡当り必要m数	2m
勾配	3/100以上可能
自然曲げ半径	250m以上

※使用鋼板については、ご照会ください。

断面性能 (参考)

板厚 mm	単位重量		断面2次モーメント I× (cm ⁴ /m)		断面係数 Z× (cm ³ /m)	
	kg/m	kg/㎡	正圧	負圧	正圧	負圧
0.6	3.74	7.48	328.94	180.08	34.98	21.69
0.8	4.94	9.88	505.20	289.20	53.77	34.94
1.0	6.13	12.26	605.07	398.32	64.42	48.19

<ガルバリウム鋼板ベース>

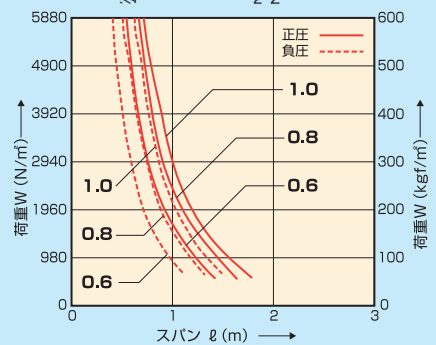
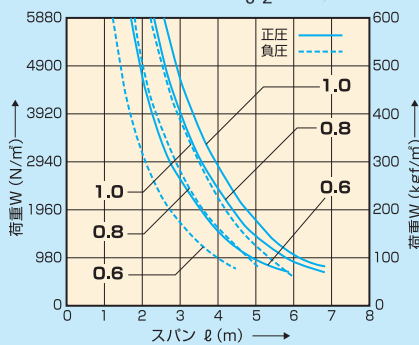
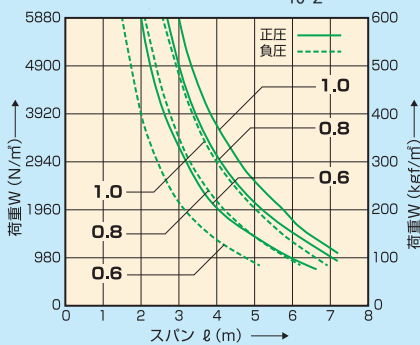
※1kgf/㎡=9.80665N/㎡

許容スパン (参考)

連続梁 $\delta = \frac{3 \cdot W \cdot \ell^4}{384 \cdot E \cdot I} \leq \frac{\ell}{300}$
 $\sigma = \frac{W \cdot \ell^2}{10 \cdot Z} \leq 1400 \text{ kg/cm}^2$

単純梁 $\delta = \frac{5 \cdot W \cdot \ell^4}{384 \cdot E \cdot I} \leq \frac{\ell}{300}$
 $\sigma = \frac{W \cdot \ell^2}{8 \cdot Z} \leq 1400 \text{ kg/cm}^2$

片持梁 $\delta = \frac{W \cdot \ell^4}{8 \cdot E \cdot I} \leq \frac{\ell}{200}$
 $\sigma = \frac{W \cdot \ell^2}{2 \cdot Z} \leq 1400 \text{ kg/cm}^2$

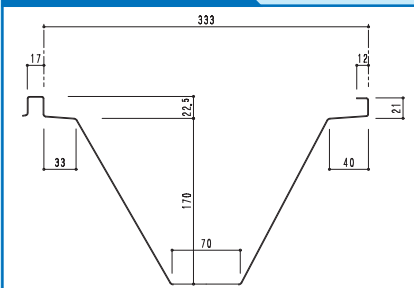


※強風、多雪地域は、設計荷重を十分ご考慮ください。

※許容スパン長さは、山高の2.5倍以内で、軒出の長さは山高の5~7倍以内でご検討ください。また、軒樋の落とし口をつける場合は軒出を短くしてください。

ハゼ式折板 V-333型

本体断面形状



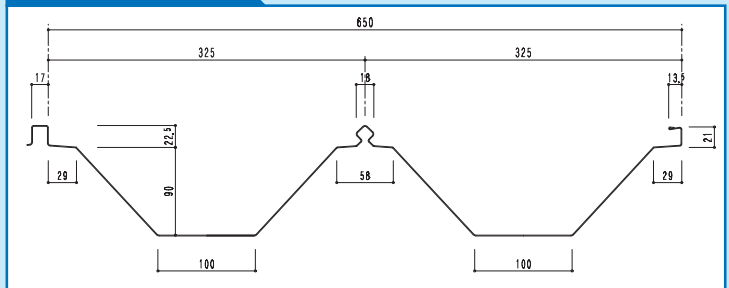
設計参考仕様

板厚	0.8~1.0mm
使用原板巾	610mm
働き巾	333mm
㎡当り必要m数	3m
勾配	3/100以上可能
自然曲げ半径	300m以上

※使用鋼板については、ご照会ください。

ハゼ式折板 OW-650型

本体断面形状



設計参考仕様

板厚	0.6~0.8mm
使用原板巾	914mm
働き巾	650mm
㎡当り必要m数	1.54m
勾配	3/100以上可能
自然曲げ半径	250m以上

※使用鋼板については、ご照会ください。